



千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222) 7207 番

94.3.11 No. 3958

春季第一波ストライキ(新) 第四回支部代表を円催(る)

具体的な闘いの戦術

【94春季第一波ストライキ】

(1) 貨物関係

- ① 士職については、新小岩機関区及び佐倉機関区を拠点として3月24日正午から25日正午まで、24時間のストライキを実施する。
- ② 地上勤務者についても、3月24日、新小岩支部及び佐倉支部を拠点とする時限ストライキを実施する。

(2) 幕張支部関係

- ① 3月24日13時以降、幕張支部全組合員を対象とする時限ストライキを実施する。

(3) 営業関係

- ① 3月24日、概ね16時から勤務終了時まで、日勤勤務の強制配転者を対象とする時限ストライキを実施する。

(4) 全組合員に関わる事項

- ① 3月24日及び25日については、全組合員を対象として、時間外及び休日労働は一切行なわない。
- ② 3月24日及び25日については、全組合員を対象として、所定以外の業務は一切行なわない。
- ③ 時間外または、所定業務以外の業務指示が行なわれた場合はその場から指名ストライキに突入する。
- ④ ストライキに対する不当な介入が行なわれた場合は、スト対象者及び対象時間を拡大する。

(5) その他

- ① 3月24日18時より 千葉市文化センター(千葉パルコ前)において、「94春季第一波スト貫徹千葉総決起集会」を開催する。勤務以外全組合員が結集のこと。
- ② スト突入集会については、各拠点毎に開催すること。

【94春季第二波ストライキ】

- (1) JR貨物の新賃金回答翌日、回答内容が組合要求に満たない場合は、新小岩支部及び佐倉支部の地上勤務者を対象とする時限ストライキを実施する。
- (2) 同日13時より、新小岩支部及び佐倉支部において、「スト貫徹千葉総決起集会」を開催する。
他支部は、次のとおり、両拠点に全力で結集すること。
[新小岩] = 津田沼、幕張、京葉、総武、木更津、館山、勝浦、いすみ
[佐倉] = 千葉転、銚子、成田

第四回支部代表を円催(る)

貨物(新小岩)・幕張・営業を拠点に設定

動労千葉は、三月一日、第四回支部代表者会議を開催し、今春季闘争の方針を左記のとおり決定した。貨物への格差攻撃粉碎！新たな10万人合理化阻止！強制配転粉碎！清算事業団闘争勝利へ全ての組合員が総決起しよう。

九四春季闘山場の闘いの配置

三月二四日―二五日に春季第一波ストライキ、貨物会社の新賃金回答翌日に春季第二波ストライキを配置し、組合要求の実現をめざす。

- (1) 第一波ストについては、次のとおり拠点を設定する。
 - ① 貨物の賃金格差回答打破、動乗改悪・基地統廃合策動粉碎を要求の焦点として、士職を含む貨物関係支部。
 - ② 年度末合理化提案 構内外注化提案の撤回を要求の焦点として、幕張支部
 - ③ 強制配転者の原職復帰を要求の焦点として、営業関係。
- (2) 第二波ストについては、貨物の賃金格差回答打破を要求の焦点として、貨物関係支部に拠点を設定する。

闘いの目標・要求

- ① 貨物格差・超低額回答打破を焦点とした円8000円の大増上げ獲得
- ② 解雇撤回・清算事業団闘争圧殺攻撃粉碎 千葉地労委命令の即時履行
- ③ 動乗改悪・基地統廃合策動の中止(JR貨物)、年度末合理化・構内外注化提案(JR東日本)の撤回を中心とした、新たな10万人首切り合理化攻撃粉碎、六〇歳まで働ける労働条件の確立。
- ④ 強制配転者の原職復帰、一切の不当労働行為の根絶。

闘争体制の確立

- (1) 各支部は、早急に職場集会・全組合員を対象としたオルグ等を実施し前記方針について意志統一を行い、闘争体制を確立すること。
- (2) 各拠点支部は、早急にスト当日の組合員の勤務を把握し、本部まで報告すること。
- (3) 各支部は、ストライキに向けた全期間を通じて、組織強化・拡大の取り組みを行なうこと。
- (4) 各支部は、九四春季闘争の過程を通して、列車無練の取扱いに関する取り組み、動労千葉結成一五周年記念集会への動員体制の確立をはじめとした当面する取り組みを意志統一を図ること。